

自薦

(秋田市農地利用最適化推進委員候補者の推薦および募集に関する要綱第3条第2項)

令和8年3月31日現在

番号1

第2区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
鈴木 英弘	男	72	農業	S47. 4 S63. 4 H31. 3 現在	秋田市孫左衛門堰土地改良区勤務 秋田市孫左衛門堰土地改良区事務局長 秋田市孫左衛門堰土地改良区退職 農政協力員、JA支部長	稲作	4ha	応募していない
応募理由等								
(応募理由) 長年土地改良事業に関わり農業関係者及び圃場状況に熟知している。経験を活かして農地利用最適化推進委員として課題に努めていきたい。								
(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 長年市農政に農業者として携わり認識・理解度は十分である。								
(農業に関する知識・経験) 農業後継者として農業に携わり知識、経験は十分である。								
(地域における活動など、これまでの活動) 土地改良区職員、JA支部長、農地利用最適化推進委員として活動している。								

番号2

第5区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
杉山 正彦	男	70	農業	S54. 4 R2. 4 R3. 3 R3. 4 R3. 6	(財)秋田市都市建設公社 雄和中央土地改良区 総代 (公財)秋田市総合振興公社 定年退職 農事組合法人種沢ファーム 採用 現在に至る JAなまはげ 総代	稲作 花き	4ha ハウス2棟	応募して ない
応募理由等								
(応募理由) 地域農業と農地利用の最適化を目指し担い手への農地を集積・集約化を図り、さらに遊休農地抑制に努めます。								
(農業情勢や本市農業への認識・理解度) スマート農業の推進と食料自給率の向上・消費者と生産者の合意形成が必要と考える。								
(農業に関する知識・経験) 農協指導のもと、県の稲作情報を参考にし、日々農作業を行っている。								
(地域における活動など、これまでの活動) 雄和地区南部保全会を通じて、地域の農道・水路・ため池等の草刈りや泥上げを行い、農地の最適化に努めている。								

第4区域									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
荒川 祥貴	男	32	会社員	H28. 4. 1 R6. 1. 31 R6. 2. 1 現在	株式会社北都銀行 入行 秋田市内3店舗経験(本店営業部渉外課含む) 同行 退職 新政酒造株式会社 入社 原料部 主任	稲作	30ha	応募して ない	
応募理由等									
<p>(応募理由)</p> <p>応募理由は、秋田市の農業及び関連産業の将来のために、問題を抱える耕作地の透明化に協力したいからです。現在勤める新政酒造は、鶴養周辺地域の皆様のご理解ご協力により、10年ほど前から農業をさせていただいております。働く中で、農地の後継者が不透明であるケースや、非耕作地の保全問題、獣(クマ、猪等)被害など、様々な課題があると感じました。まだまだ知識や経験がありませんが、活動させていただく中でスキルを身につけ、農業を行わせていただいている秋田市河辺地域を中心に、悩まれる方に寄り添った相談者になりたいと考えております。</p>									
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>農業新聞や市の広報などで情報を得ようとしています。 秋田市の農業理解のため、何度か秋田市アグリビジネス支援セミナーに参加させていただきました。 今後も理解を深める活動を行いたいと考えています。</p>									
<p>(農業に関する知識・経験)</p> <p>農業知識資格: 日本農業技術検定2級、農業指導管理士 農業従事経験: 実家が大仙市大曲で水稲と野菜農家を営み、手伝いをしていました。 新政酒造入社後は本格的に酒米栽培をしております。 農業金融経験: 前職で農業法人の担当をした経験があります。 日本政策金融公庫のスーパーL資金や農業近代化資金などを活用し、サポートさせていただきました。</p>									
<p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>鶴養地域において地域行事や各農業団体の総会等に参加し、関係性を築くように活動しました。 今後も色々な方との関係性を大切にして活動したいと思います。 農業に関連する活動として、秋田県立農業科学館運営協議委員を令和6年～令和8年までの2年間担当しました。 若者や子供たちへ明るい農業を伝えたく、様々な意見交換をさせていただきました。</p>									

番号4

第4区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
山上 一	男	71	農業	H24. 4. 1 H30. 1. 7 H30. 4. 1 R元. 1. 7	外川原水利組合 代表 寺田町内会 会長 会沢水利組合 代表 寺田町内会 相談役	稲作 野菜	水稻2ha 畑作10a	応募して ない
応募理由等								
<p>(応募理由) 2期4年間職務しましたが担当区域では、担い手への農地集積・集約化が進んでいなく、遊休農地の発生防止・解消も今一步です。継続して活動したいと思います。</p>								
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 2期4年間の職務で現在の農業情勢や本市農業への認識は十分に理解している。</p>								
<p>(農業に関する知識・経験) 水稻作付は20年来の経験があり令和6年からは畑作においてアスパラの栽培・出荷をしている。 JAなまはげより令和7年度「美味しい米」コンクールにて敢闘賞受賞。</p>								
<p>(地域における活動など、これまでの活動) 地域の町内会長・相談役を務め、営農においては、水利組合の代表を複数兼務して活動している。</p>								

第3区域									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
管 芳信	男	68	会社員	S55. 4 S57. 4 S58. 4 H5. 7 H11. 7 H18. 7 H23. 7 H30. 4 R5. 4～現在	秋田県農政部農政課 会計年度任用職員 東北y教育機器株式会社 秋田県主食集荷商業協同組合 総務部 総務課 総務係長 業務部 業務課長兼大曲営業所長 業務部 業務課長 業務部 業務課長 業務部 担当参与 株式会社 池田	—	—	応募して ない	
応募理由等									
<p>(応募理由)</p> <p>私は昭和55年から秋田市に住み就職し、農業関係等に携わる仕事に従事して今年47年になります。お陰様で3年前から勤務している会社では、アグリサポート事業部に所属しており、秋田市及び県南地域を中心に、今まで県内の約300以上の農業法人を訪問させて頂きました。毎日訪問して特に痛感している事は、殆どの農業法人の代表も含め大半の農業者の方々が高齢になってきており、労働力と後継者不足に不安を抱えている事です。農業も秋田市の重要な基幹産業です。農業の担い手の高齢化により地域農業が衰退しないように少しでも食い止め、農業への新規就農者の確保や農地の保全に、少しでもお役に立てればと考えております。農地利用最適化推進委員の役割は、各地域において担い手への農地集積や遊休農地解消、新規就農者支援等を農業委員と一緒に活動し、農地利用の最適化を推進するための世話役、相談役に徹することだと思います。目まぐるしく変わる農業情勢ではありますが、関係機関等とも連携しながら、農業者の公的代表機関として、農業委員並びに農地利用の最適化推進委員が一致団結し、農業の持続的発展のため、公平性、透明性および中立性をもって山積する諸課題に果敢に取組み、農家の人達が働きやすい環境をつくるため、努力する覚悟で応募いたしました。</p>									
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>秋田市の農地集積状況ですが、市全体の農地面積は8,860㌥で、(田8,240㌥、畑615㌥)、これまでの集積面積は4,967㌥で集積率は56%になっています。農産物出荷額(推計)で、1,174千万円(秋田県第5位)この内、米が569千円で全体の48.5%を占めていて収穫量は27,800ト、販売農家数は約1,900戸で、販売目的とした主な農産物の作付状況は水稲が5,140㌥、大豆が478㌥になっており、秋田市の認定農業者は441人で、農業法人数は約80法人になっているそうです。秋田市も他の市町村同様に、長期にわたる米の生産調整(減反政策)による不作付地の増加、農業従事者の減少そして高齢化や担い手不足、地理的悪条件等により、耕作されない農地が増加しているため農地の荒廃が懸念されます。そのためには、食料生産の基盤である農地を守るため、遊休農地の発生防止と解消、農地利用の集積、集約化、新規参入の促進など『農地利用の最適化』の活動を通じて、地域農業の将来像である地域計画(目標地図)の策定に取り組み、地域が抱える「人」と「農地」の問題を一体的に考え、次世代に引き継げていけるよう、全身全霊で責務を果たす覚悟です。</p>									
<p>(農業に関する知識・経験)</p> <p>私の実家は代々明治時代から続くコメ作りを生業としてきた農家でしたが、父が亡くなってからは、農地中間管理機構を通じて周辺の農事組合法人に水田を全面委託しております。私は小学校の頃より春は田植え、出来秋は稲刈り作業を兄妹達と一緒に手伝ったことが楽しい思い出として残っています。高校在学中は農業科で学んだ後、東京農業大学の農学部に進学し、農業経営学を専攻してきたところでございます。卒業後は直ちに秋田に戻り、秋田県庁農政部農政課で会計年度任用職員ではございましたが、当時の農政課長が大学の先輩であった為か、大変お世話になったことを覚えています。配属の企画広報担当の方々からは農林行政関係などについて、とてもやさしく親切丁寧にご指導賜りました。当時お世話になった上司の方々とはお陰様で今でも多少ですがお付き合いはございます。その後はコメの集荷団体から採用して頂き、主食用米の営業担当を長く務め、(他に酒造好適米、大豆、小麦等)、金融担当(秋田県農業制度資金関係、全集連保証付農業近代化資金等)、それに秋田県営農集荷協議会事務局を12年間、秋田県農業販売協会事務局15年間務めてきました。応募理由にも記載しましたが、現在の主な仕事は秋田市と懸案部の農事組合法人等を中心に訪問させてもらい、現場でのヒアリングをこまめに行うことを基本としています。秋田市でも農業従事者の減少、高齢化により、今後益々農地の荒廃が懸念されておりますので、これ以上秋田市の農業が衰退しないよう積極的に現場活動での情報共有を図りながら、地域の相談役として秋田市農業の発展に微力ですが、全力投球で努力したいと考えております。</p>									
<p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>私は陸上競技というスポーツを高校生の頃から本格的に始め、秋田市で開催した全国マスターズ大会を最後に現役は引退しました。昭和59年に秋田県で開催した全国高校総合体育大会(59秋田インターハイ)や平成7年の秋田わか杉国体及び毎年秋田県内で開催される、小学生低学年から中学、高校、大学生、一般が参加する陸上競技大会での審判員を40年以上も(年間20日間位)続け、現在も頑張っているところです。また、平成28年度からは秋田市陸上競技会協会の理監としても務めさせております。令和5年から秋田市新屋沖田町内会の副会長として、一昨年は町内会創立50周年記念記式典の実行委員長も皆様方のご協力を頂きながら担ったところです。昨年は町内会ボランティア隊(17名)を立ち上げ、町内会で設置したごみ箱の修理や公園内のごみ拾い、そして町内の住宅地に一角に有る(耕作放棄地50㌥以上)と町内の公園の草刈り、樹木の伐採等に年間10日程度ですが、町内会の皆様と共に汗を掻かせて頂きました。5月の新屋日吉山王祭、6月には子供達の鹿島まつり、7月には小学生の夏休み朝のラジオ体操、そして8月の町内夏まつり、9月の新屋大運動会についても、町内有志の方々共に積極的に参加し、これからも引き続き町内会のコミュニティを大事にしていきたいと思っております。</p>									

第1区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
石川 和徳	男	77	無職	S42. 4. 1	株式会社秋田銀行入行 増田支店 本店営業部 等 13部支店配属	-	-	応募している
				H15. 7. 31	株式会社秋田銀行退職			
				H15. 8. 1	株式会社ジェーシービーカード入社			
				H21. 5. 31	株式会社ジェーシービーカード退社			
				H21. 6. 1	株式会社秋田銀行シニア嘱託雇用			
				H24. 12. 31	株式会社秋田銀行退職			
				H25. 1. 1	株式会社秋田銀行パートタイマー雇用			
				H29. 6. 30	株式会社秋田銀行退職			
応募理由等								
<p>(応募理由) 後期高齢者ではありますが、社会的な貢献をすることあるのではないかと、思っているところに「広報あきた」の記事に触れました。農業の経験はありませんが、これまでの勤務経験を生かして、農業の発展や農地の活用等に役立つことがあるのではないかと思います、応募を決断をいたしました。</p>								
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 「広報あきた」、新聞およびテレビで報道される程度の認識・理解であります。</p>								
<p>(農業に関する知識・経験) 農業に関する専門的な知識や経験は有しておりませんが、前職の経験や知識を活かせる場がある、と思っております。</p>								
<p>(地域における活動など、これまでの活動) 短期間ではありますが、秋田厚生医療センターで検査受付のボランティア活動を行いました。 令和2年9月開始、コロナウイルスの蔓延の恐れがあるとして翌年2月に活動中止、再開されることなく、ボランティア組織が解散されました。</p>								

番号7

第3区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
高橋 義隆	男	57	運送業	R5. 12. 24 R7. 10. 1 R7. 4. 18 R8. 2. 20	秋田市上北手猿田土地改良区 監事 猿田西地区農地中間管理機構関連 ほ場整備事業 換地・評価委員 秋田市農地利用最適化推進委員 秋田市土地改良区 総代・理事	-	-	応募して ない
応募理由等								
(応募理由) ・昨今、諸事情による離農者の増加、担い手不足による遊休農地増加の問題解消に活動していきたい。 ・新規就農者がおれば委員と相談し、参入しやすい状況を構築したい。								
(農業情勢や本市農業への認識・理解度) ・物価高による農業資材等の高騰、いくら米価が上がっても利益が出ているか分からない状況、もっと農業従事者への支援を増やして欲しい。								
(農業に関する知識・経験) ・家業(稲作農家) ・農業法人に関わり稲作活動								
(地域における活動など、これまでの活動) ・農地パトロール ・土地(農地)売買に関わる現地調査								

第2区域									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
出井 希	女	20	学生	R6. 4 R7. 2 R7. 4 R7. 7	秋田大学工学部物質科学科 入学 秋田大学インフォメーションセンター受付採用 秋田大学工学部物質科学科化学コース 配属 学童保育ぱーす千秋(ボランティアスタッフ)	—	—	応募していない	
応募理由等									
<p>(応募理由)</p> <p>私は故郷である秋田市の農業に貢献したいという思いから、本委員に応募いたしました。農家である祖父の手伝いを通じ、幼い頃から米や様々な野菜作りに触れ、収穫の喜びや農業の楽しさを肌で感じてきた一方で、周囲で増え続ける遊休農地の現状に危機感を抱いています。現在、大学では化学を専攻しており、農薬や土壌の成分といった学問的視点からも農業の持続可能性を模索しています。農業従事者の高齢化が進む中、20歳という若さと女性ならではの視点を活かし、農地利用の最適化に新しい風を吹き込みたいです。現役の学生だからこそ発信できる柔軟な意見を提示し、地域の諸先輩方から知恵を借りながら、若者が「農業に関わりたい」と思える環境づくりに携わりたいと考えています。秋田の豊かな農地を次世代へつなぐため、微力ながら全力を尽くす所存です。</p>									
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>現在の本市農業において、農家の高齢化や労働力不足に伴う農村地域の過疎化と遊休農地の増加は極めて深刻な課題であると認識しています。この事態を打開するためには、農地の出し手と受け手の間に入り、効率的な利用を促す農地の集約化と遊休農地の発生防止・解消が不可欠です。また、スマート農業の推進や地産地消の拡大に加え、特に新規就農者の確保とスムーズな経営継承が急務です。私は、秋田市が都市部と農村部が近接しているという強みを活かした農地の集約化や、効率的な利用の最適化が、地域経済の活性化に直結すると考えています。また、推進委員の役割が単なる管理に留まらず、若手農家や企業が参入する際の現地確認や的確なアドバイスを通じて、新規参入を促進するエンジンになるべきだと理解しています。単に農地を守るだけでなく、先端技術の導入や販路の多様化など、変化する時代に対応した農業の形を地域全体で模索していく時期に来ていると感じています。</p>									
<p>(農業に関する知識・経験)</p> <p>実家の祖父が行っている農業を手伝う中で、実践的な知識を培ってきました。具体的には、秋田の基幹作物である米作りをはじめ、ジャガイモ、レタス、その他多品目の野菜栽培において、播種から管理、収穫に至るまでの一連の作業を経験しています。土に触れ、作物の成長を間近で見守る経験を通じて、天候に左右される農業の厳しさや、それ以上に大きな収穫の喜びを学びました。この経験を通じ、現場での農地利用の最適化がいかに根気のいる作業であるかを学んでいます。また、大学での化学の学びを通じ、肥料や農薬が植物や環境に与える影響についても論理的に理解を深めようと努めています。</p> <p>この現場の感覚と科学的視点の両輪は、遊休農地の解消に向けた指導や、新規参入者へのアドバイスを行う際の大きな強みになり、専門的な知識をより深め、農地利用の最適化における技術的な判断や、生産者の方々との対話において客観的な視点を持ち寄ることができると確信しています。さらに、推進委員にとって重要な農地に関する法令や制度についても、学生としての学習能力を活かして迅速に吸収し、実務に反映させていく準備ができています。</p>									
<p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>私はこれまで、秋田市内の学童保育施設でのボランティア活動に注力してきました。この活動では、小学生たちと日常的に関わり、遊びや学習のサポートを通じて、世代を超えたコミュニケーションの重要性を学び、価値観の異なる相手とも対話を大切にすることを学びました。子供たちの多様な個性を尊重しながら、明るく元気に接することで信頼関係を築く経験は、私の大きな財産となっています。</p> <p>農業委員会においても、農地所有者の方々や地域住民の方々など、幅広い年齢層の方々と接する機会が多いと伺っています。農地の貸借や集約化の現場では、所有者それぞれの複雑な思いがあるはずです。私はボランティアで培った傾聴力を活かし、地域の方々と粘り強く交渉することで、相互の理解と納得を得られるよう努めます。また、明るく社交的な性格を活かし、地域コミュニティの円滑なコミュニケーションを促進する役割を担いたいと考えています。年齢の壁を超えて真摯に耳を傾ける姿勢を貫き、信頼される相談相手として地域農業の課題解決に取り組んでまいります。</p>									

番号9

第5区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
古屋 久勝	男	68	農業	R8. 4現在	雄和中央土地改良区理事 JA秋田なまはげ花き部会長 秋田市農政協力員 秋田なまはげ戸草沢支部長 雄和戸草沢自治会長	稲作	11ha	応募していない
応募理由等								
<p>(応募理由) 長年にわたり、自ら営農に携わるとともに、土地改良区の工区員や JAの支部役員、JA秋田なまはげの花き部会長などを務め、地域内の農家事情や農業情勢にも精通しており、地域における今後の農地利用最適化推進への貢献ができると考える。</p>								
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 国や県の農業政策に関心をもち認識を高めながら、本市における農業振興政策推進への理解度を深めているところである。</p>								
<p>(農業に関する知識・経験) 20代から農業に携わり、以降JA支部役員や支部長を長く務めるとともに、雄和種沢地区基盤整備事業にも組合役員として取り組むなど、農業に関する知識・経験はある程度有している。</p>								
<p>(地域における活動など、これまでの活動)</p>								

番号10

第5区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
足利 俊博	男	67	農業	H29. 7	秋田市農地利用最適化推進委員	稲作 野菜	水稲4.5ha 野菜0.03ha	応募して いない
応募理由等								
<p>(応募理由) 農業委員とともに地域農業の課題である、耕作放棄地の解消・農地利用の最適化の・担い手の育成確保等、地域の課題解決に取り組みたい。</p>								
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農業者の高齢化に伴う減少に伴う耕作放棄地の拡大、基盤整備事業に伴う規模拡大が進む中、新規就農の更なる拡大が必要になると考えています。</p>								
<p>(農業に関する知識・経験) 57歳で実家の家業である農業を継ぐ、依頼ドローンの利用をはじめ自動操舵トラクターの導入等スマート農業の実践に努めています。</p>								
<p>(地域における活動など、これまでの活動) 認定農業者、改良区の総代(今年合併により離任)、地域の基盤整備組合の役員を勤め地域の営農活動に携わってきた。</p>								

第4区域									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
田口 正志	男	45	自営業	H12. 4. 1 H22. 2. 13 H31. 3. 1	有限会社 田口商店 同社 取締役就任 同社 代表取締役就任	稲作	8.2ha	応募して ない	
応募理由等									
<p>(応募理由)</p> <p>私は25年程、水稻の栽培や農家との商売を通じて地域の農業に関わって参りました。その中で感じているのは高齢化により農地が遊休化しやすくなっている一方で、担い手不足も益々深刻になっています。農地利用最適化推進委員として、担当区域の農業者一人ひとりとコミュニケーションをとり、農地の出し手と受け手を丁寧にマッチングすることで、農地の集積・集約を進め、遊休農地の発生防止・解消に貢献したいと考えます。</p>									
<p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)</p> <p>前項で述べたとおり農業従事者の高齢化と担い手不足により、遊休農地の増加が進行しています。水田を中心とした豊かな農地を有しながらも、作業効率の低下や後継者問題が地域農業の持続可能性を脅かしており、農地利用の最適化が強く求められています。こうした情勢を踏まえ、農地利用最適化推進委員として、担当区域における現地調査や関係者との対話、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の防止・解消、新規参入の促進等の活動の意味は大きいと考えます。</p>									
<p>(農業に関する知識・経験)</p> <p>私は25年程度、この地域で稲作を中心とした農業に従事してきました。土壌管理、作物の生育特性、水管理の重要性を学び、農業機械の操作や病虫害防除に関する実践的な知識を蓄積してまいりました。また、農業の高齢化や担い手不足が深刻化する秋田市において、作業効率を低下させないよう労働力不足の解消と効率化を図るため、スマート農業に関する知識も積極的に習得しています。</p>									
<p>(地域における活動など、これまでの活動)</p> <p>地域では集荷業者などとして多くの登録農家を抱え、農産物の集荷・販売を通じて農業を支えました。農家の方々との日常的な関わりの中で、農地の状況を把握し、高齢化や担い手不足による遊休農地の増加を防ぐため、農地の維持・有効活用に尽力してまいりました。この経験は、農地利用最適化推進委員として行う現地調査や関係者との面談活動に活かせると考えています。担当区域において、農地の集積・集約化や遊休農地の防止・解消に貢献し、地域農業の基盤強化に努めたいと思います。</p>									

番号12

第4区域									
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模		
三浦 光一	男	46	農業	H10. 4 R3. 8 R3. 9 R5. 7	有限会社 菅野工務店 入社 有限会社 菅野工務店 退社 就農 秋田市農地利用最適化推進委員	花き 野菜 大豆	4ha	応募して ない	
応募理由等									
(応募理由) 耕作放棄地の発生を防止し、農地の利活用を促進して地域の農地を守りたい。									
(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 高齢化と担い手不足による遊休農地の増加。 ほ場整備が進み、農地集積、農業法人の増加等明るいニュースもある。									
(農業に関する知識・経験) 令和3年認定農業者 農業経験(水稻3年、花き5年、大豆25年)									
(地域における活動など、これまでの活動) 秋田市消防団 河辺第1分団所属									

第2区域								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		農業委員への応募
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模	
鎌田 重憲	男	78	農業	H29. 7. 20 ~R2. 7. 19 R2. 7. 20 ~R5. 7. 19 R5. 7. 20 ~R8. 7. 19	秋田市農地利用最適化推進委員 秋田市農地利用最適化推進委員 秋田市農地利用最適化推進委員	稲作	8ha	応募していない
応募理由等								
(応募理由) 適格に理解していない地域等の信頼できる様に努めたい。								
(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 秋田県が農地を将来確実に農政に進めていくことを目標としている。								
(農業に関する知識・経験) 農業に19年ほど従事して来て知識・経験はあると思います。								
(地域における活動など、これまでの活動) 地域の農業を詳しく知って行く努力をして覚えて欲しい事が大切であり、不安をなくしたと思う。								